



たまなび News

多摩区・3大学連携協議会情報誌

vol.8

令和6年3月発行



たまなびNEWS
とは…

たまなびは「多摩区」+情報発信・案内の「ナビ」と地域の皆様と大学生の「学び」を表現した造語です。本情報誌は区にゆかりのある3大学生（専修大学、明治大学、日本女子大学）と地域の皆様の交流・コミュニケーションを促進し、地域連携を活発にすることを目的としています。

大学・地域連携事業 取組報告

報告内容は
区HPでも紹介



専修大学

河藤ゼミでは2023年度、多摩区の商店街の活性化方を基本テーマとし、2年生17名が4つの研究グループに分かれ、商店街独自の取組み、観光・文化・自然など地域資源の有効活用、商店街相互や地域諸団体との連携方策の可能性などについて考察しました。

そのため、地域資源調査、各商店街およびまちづくりや地域経済活性化に取り組むNPO法人を対象として、アンケート調査とヒアリング調査を実施しました。そして各研究グループが、その成果を踏まえ、独自の論文の作成に取り組む、事業者や地域諸団体、市民の皆さま、川崎市役所への報告を行いました。



グループ研究討論 (2023年11月16日)



中間報告会 (2023年12月14日)

明治大学

「かわさきそだちワイン」による多摩区の新たな地域ブランド創出事業

「かわさきそだちワイン」による多摩区のための新たな地域ブランド創出に向け、地域ワイナリーの先行事例調査を行いました。多摩区エコフェスタでは「多摩区のみんなでワインをつくる」目標に向け、ワイン用葡萄の苗木と葡萄の育て方のフライヤーを来場者に配布しました。また、「かわさきそだちワイン特区」を唯一活用している岡上の蔵邸ワイナリーのイベントでは、ワイン染めの紐で作成したパネルにワインの豆知識や見学したワイナリーを展示し、ワインを楽しむ空間をデザインしました。



日本女子大学

2023年度の春、本学社会連携教育センターの呼びかけで有志の学生たちを募り、西生田キャンパス内の森(水田記念公園)をプロ・ナチュラリストの佐々木洋隊長と歩こうというイベントを企画しました。

複数の学部・学科から学部生および大学院生が11名集まり、9~10月にかけて3回ほど生田の森を歩き様々な生き物と接しました。

このうち3回目は、多摩区在住で親子参加できる方々にもお越しいただき、佐々木隊長から教えてもらったことを今度は学生たちが子どもたちに伝えるという役割を務め、私たちにとっても貴重な機会を持つことができました。



多摩区3大学コンサート

大学と地域の交流促進を目的として
3大学の学生が出演する
毎年恒例の合同コンサート

令和5年11月11日(土)、多摩市民館大ホールにおいて第19回目を迎える多摩区3大学コンサートを開催しました。
専修大学・混声合唱団カッパコーラス部による美しいハーモニー、日本女子大学・マンドリンクラブによる優しく情熱的な音の重なり、トリには明治大学Wind Orchestra(ウインドオーケストラ)による迫力のオーケストラをお楽しみいただきました。幕間には、3大学と多摩区に関する3択クイズが行われ、すべて正答した方には3大学と多摩区に関連したグッズが贈られました。

専修大学

混声合唱団カッパコーラス部

～合唱曲～

未来へ
正解/RADWIMPS
星に願いを
僕のこと/Mrs.GREEN APPLE
ぜんぶ



日本女子大学

マンドリンクラブ

～演奏曲～

ムーンライト伝説
私のお気に入り
美女と野獣
彼こそが海賊
レット・イット・ゴー



明治大学

Wind Orchestra(ウインドオーケストラ)

～演奏曲～

フラッシング・ウインズ
ボロネーズとアリア～吹奏楽のために～
祝典のための音楽



専修大学

生田キャンパスで開催の学園祭(鳳祭)が、2023年度より飲食提供が解禁となりました。各団体による企画や出店など大いに賑わいます(2024年度開催予定…11月1日～3日)。



キラリ
★
3大学

明治大学

明治大学Wind Orchestraです。私たちは毎年8月の吹奏楽コンクールと12月の定期演奏会に向けて、日々練習に取り組んでいます。創設から20年目を迎える今年も、地域の皆様楽しんで頂ける演奏を心がけて参ります。



生田緑地は植物種の多さでは全国トップクラス。その維持には、外部からの生き物を「持ち込まない・持ち出さないこと」が大事。そのための歌の振付を、日本女子大学の学生がサークル活動でのダンス経験を生かして作成しました!

日本女子大学



大学生の

地域参加促進事業

「たまなび」

紹介

3大学をはじめとする大学生が多摩区を知り、学び、参加する連続プログラム「たまなび」を昨年9月から進め、地域活動を体験しました。集大成として、12月3日(日)にAnker フロントاون生田で「冬まつり」を開催し、地域の人々が楽しく交流できるイベントの企画・運営を行いました。

プログラム開催に当たり、多摩区ソーシャルデザインセンター(多摩SDC)*が主催、開催支援するイベントや打ち合わせに参加することで、充実した地域活動を体験できました。

※多摩区ソーシャルデザインセンター(多摩SDC)：多摩区役所1階に事務所があり、地域の人・団体同士のつながりづくりや地域を盛り上げるため、相談受付やイベントの開催・開催支援を行っています。

区民の方と触れ合い、地域の特色を知ることができました。
(専修大学3年生)

9月～12月まで約20人の大学生が参加



多摩区について知り、区民の方との交流で学びを深められました。
(津田塾大学2年生)

様々な活動を通して、今まで経験したことがなかったことに挑戦できました。
(明治大学2年生)



松ぼっくりでクリスマスマツリー作りや、ボウリング、魚釣りなど子どもが楽しめる企画を考えました。

フランクフルトやわたあめなども自分たちで味付けや価格を考ました。



他にも区民祭などの地域のイベントや、子ども食堂にも参加！



地域の人に楽しんでもらえるイベントになるよう一生懸命考えました。



3 大学トピックス



専修大学 公開講座情報 他

<国際交流センターより(公開講座情報)>

専修大学国際交流センターでは、国際交流協定校等との学生交流及び教員の受入れなど、様々なプログラムを展開しています。2024年度は、イギリス、ラオス、ニュージーランドから海外客員教授を招聘し、全編英語の公開講座を実施します。海外の大学教授の講義を聴くことができるため、大変好評です。参加費無料、1回完結型の講義です。開催日時など詳しくは、公式Webサイトにてお知らせいたします。



国際交流センター

<発達心理学研究室より(子ども調査イベント)>

当研究室では、お子さまを対象とした心理学の調査イベントやご自宅で回答いただくアンケート調査を実施しています。昨年は3~10歳児さん、約100名にご協力いただきました。2024年も引き続き、調査を実施する予定です。調査やイベントの詳細は、HP(QRコードからアクセス可能)や区役所等で配布するチラシにてご確認ください!皆様のご参加をお待ちしております。



発達心理学研究室

明治大学

明治大学生田キャンパス内の明治大学平和教育登戸研究所資料館では、現在、第14回企画展「日本が戦争になったとき 一軍拡の時代と秘密戦」を開催中です(5月25日(土)まで)。1937年に日中戦争が本格化する前、日本はどのように軍備拡張をしていったのか、その実態を詳らかにします。ウクライナやパレスチナでの戦争が続いている現代に生きる我々にとっても、日本が戦争に突き進んだ過去を知ることで今の世界を考えるヒントになれば幸いです。これを機会に皆様是非ご来館ください。また、ご自宅に居ながらにしてこの展示をオンラインでもご覧いただけます。関連イベント情報など、詳しくはQRコードより資料館HPをご覧ください。



オンライン開催閲覧



登戸資料館HP



日本女子大学

「子育てサイエンス・カフェ」

日本女子大学では、創立120周年にあたる2021年に、総合大学としての学際性を生かして「子育て×サイエンス」をキーワードに、社会連携教育センター内に「JWU子育てサイエンス・ラボ」を立ち上げました。

子育てに関する「学術研究」「支援」「地域交流・情報発信」といった活動を展開しており、その成果を地域や社会に向けて迅速に発信・還元することを目指しています。

こうした活動理念を背景にしまして、子育てに関連した研究を行う教員が、自身の活動や知見を学内外に発信・交流する場として、参加費無料・オンラインによる「子育てサイエンス・カフェ」を原則隔月に開催しております。毎回バラエティに富んだ講演となりますので是非ご参加ください。



JWU子育てサイエンス・ラボ



発行:多摩区・3大学連携協議会
(事務局)多摩区役所まちづくり推進部企画課

〒214-8570 神奈川県川崎市多摩区登戸1775-1
tel:044-935-3147 fax:044-935-3391 E-mail:71kikaku@city.kawasaki.jp

※たまなびNewsの過去号は区HPでご覧いただけます。▶

